

株主・投資家の皆様からの主なご質問（FAQ）

（2027年4月期第1四半期）

本資料は、株主・投資家の皆様にご理解いただきたい事項をQ&A形式で整理したものです。
当社への理解を一層深めていただく一助となれば幸いです。



株式会社 **ナデックス**

2026年9月8日

Q1：スマートエナジー（SE）事業を成長ドライバーと位置付ける理由は

A1

当社グループは、北米での電気自動車(EV)普及や電力インフラ整備などの社会課題を成長機会と捉え、スマートエナジー事業を推進しております。SE事業は前期より大きく拡大しており、中長期的な成長を牽引する事業領域として位置付けています。既存事業で培った技術や顧客基盤を活かしながら、持続的な成長を目指してまいります。

→ 決算補足説明資料P 2 をご覧ください。

Q2：当社の成長領域にはどのようなものがありますか

A2

当社グループは、自動車分野で培ったノウハウを活かし、半導体、物流自動化、環境・エネルギーなどの成長領域へ事業領域を拡大しております。社会課題や産業構造の変化に対応しながら、新たな需要を取込み、中長期的な企業価値向上につなげてまいります。

→ 決算補足説明資料P 3 をご覧ください。

Q3：当社の業績は四半期ごとの変動が大きいのはなぜですか

A3

当社グループでは、生産設備やシステム案件など個別受注型の案件を多く取扱っております。これらの案件は受注から売上計上まで一定期間を要する場合があります。案件の進捗や検収時期によって売上および利益が四半期ごとに変動することがあります。

→ 決算補足説明資料P 6 をご覧ください。

Q4：PBR改善に向けてどのように取り組んでいますか

A4

当社は、収益性向上、資本効率向上、株主還元の充実を通じて企業価値向上を目指しております。事業構造の変化による利益成長に加え、ROE向上や株主還元施策を推進することで、市場からの適正な評価獲得に取り組んでおります。

→ 決算補足説明資料P4をご覧ください。

Q5：自己株式取得の考え方について教えてください

A5

自己株式取得は、株主還元の充実と資本効率向上を図るための有効な手段の一つと考えております。当社は資本効率を重要な経営課題と認識しており、市場環境や財務状況等を総合的に勘案しながら、機動的に対応してまいります。

※現在、取得価格総額2億円を上限とする自己株式取得の実施中です。

→ 決算補足説明資料P14をご覧ください。

Q6：今後の株主還元方針について教えてください

A6

当社は安定的な配当を基本方針とし、中期経営計画において配当性向30%以上、総還元性向50%以上を目標としております。今期は、年間配当金40円(前期比9円増)を予定しています。今後も成長投資とのバランスを図りながら、株主の皆様への還元充実に取り組んでまいります。

→ 決算補足説明資料P14をご覧ください。